



国際交流ひろば

2025
秋

KAGOSHIMA INTERNATIONAL ASSOCIATION NEWS

VOL.274/2025

鹿児島県国際交流協会 からのお知らせ

2/7(土)
開催!

12/2
(火)

日韓国交正常化60周年記念
イムバンウル

林芳蔚国楽祭大統領賞受賞者

鹿児島公演

風物パングッ、パンソリ、舞踊など
韓国伝統音楽の独特なリズムと
美しいメロディーを楽しんでみませんか♪

【開演】18:30 (開場 18:00)

【会場】カクイックス交流センター
県民ホール

入場
無料

ボランティア
募集中

鹿児島で世界を語ろう
外国人による

日本語スピーチコンテスト

当日運営 ボランティア募集

【日時】2/7 10:30~17:30

【場所】カクイックス交流センター

【内容】イベント進行補助
(来場者受付・誘導など)

【その他】・昼食弁当支給
・交通費として2,000円支給

12/21
(日)

13:30~16:30

災害時の通訳
・翻訳を学ぶ!

【オンライン講座】

講師: 山浦 育子 氏 [江戸川区多文化共生センター
外国人支援コーディネーター]

内容: 災害時を想定した通訳・翻訳訓練講座
(英語・中国語のみ)

開催方法: ZOOMによるオンライン講座

定員: 10名程度 (要申込)
(英語または中国語での日常会話可能な方)

ボランティア
養成講座
災害時外国人支援

1/31
(土)

13:00~16:00

通訳・翻訳アプリを駆使して
外国人支援を学ぶ!

【対面講座】

講師: 土井 佳彦 氏 [(特活)多文化共生マネージャー
全国協議会 代表理事]

内容: 通訳・翻訳アプリを活用した災害時の
外国人支援入門講座 (語学力不問)

会場: カクイックス交流センター

定員: 20名 (要申込)
(スマホやタブレット端末が必要です)

上記講座の詳細・申込方法等は当協会ホームページをご確認ください

(公財) 鹿児島県国際交流協会

[所在地] 鹿児島市山下町14番50号 カクイックス交流センター1階

[電話] 099-221-6620 [HP] www.kiaweb.or.jp



詳細はこちら

「Kagoshima で暮らして」

鹿児島県の在住外国人の数は、年々増加傾向にあります。

『国際交流ひろば』では、鹿児島で頑張る在住外国人の鹿児島での暮らし等についてご紹介しています。

今回は、今年度当初に着任された2名の鹿児島県国際交流員（イギリス出身・中国出身）をご紹介します。



鹿児島県国際交流員（英国）
ベンジャミン・ジョセフ・モラン さん

お名前と出身地について教えてください。

ベンジャミン・ジョセフ・モランです。友人からはベンと呼ばれています。モランはアイルランドの名前で、父方の祖父がアイルランドからイギリスに来たんです。

出身は、イングランド南西部にあるデボン州のプリマスという港町です。大昔は火山があった場所で、今は「ダートムーア国立公園」があります。デボンの人たちは、家族や友人とよくここへハイキングに出かけるんです。母は、霧に包まれる幻想的な風景がとてもお気に入りですね。

この地域は農業や酪農も盛んで、親戚の中には牧場を営む人もいます。街は発展していますが、少し郊外に出ると自然があふれていて、方言もかなり強いんですよ。そういうところが、鹿児島に少し似ていると思います。

日本や日本語に興味を持つきっかけは何でしたか？

日本への興味は、日本のマンガやアニメ……では全然なくて！（笑）それがきっかけという外国人は多いかもしれませんが、僕はまったく興味がなかったんです。

最初の出会いは中学生のとき。僕の学校では、選択授業としてフランス語、スペイン語、そして珍しく日本語の授業がありました。フランス語やスペイン語は英語に少し似ていますが、日本語はまっ

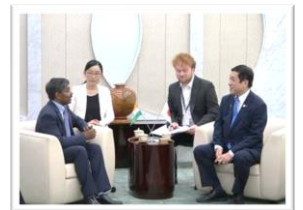
たく違う。漢字、ひらがな、カタカナ——文字が三つもあるなんて信じられませんでした。でも、難しいからこそ挑戦したい！そう思って、どんどんのめり込んでいったんです。その後、日本の明治以降の歴史や政治にも関心を持つようになり、大学では日本学を専攻しました。

鹿児島は今回が初めてですか？鹿児島での生活はいかがですか？

はい。中学生のときに東京へホームステイに行き、大学生のときには大阪大学に留学していましたが、鹿児島は今回が初めてです。

鹿児島では電車やバスの本数が少ないので、東京や大阪に比べると移動は少し大変ですが、その分、「この地域をもっと楽しもう」「地元の人ともっと出会いたい」と思うようになりました。

居酒屋でたまたま隣に座った人と話が盛り上がり、そのまま友達になる——そんな時間がとても楽しいです。鹿児島に来て半年ほどですが、少しずつ友達が増えてきました。



（鹿児島県 HP より引用）

国際交流員として、どんなことに挑戦したいですか？

鹿児島県のパスポート保有率は、実は全国でも低い方なんです。僕は、もっと多くの人に海外へ興味を持ってもらいたい。だから、国際交流員として、県民のみなさんが「行ってみたい」「世界とつながりたい」と思えるような活動をしていきたいと思っています。鹿児島から世界へ——そのきっかけづくりができればうれしいです。

鹿児島の印象などについて聞かせてください。

最初に鹿児島に来たときの印象は、「小説の中みたい！」でした。私は日本人作家の中でも小川糸さんが好きで、一番のお気に入り「ツバキ文具店」です。その中に、梅雨時にアジサイが満開になる描写があります。5月に鹿児島に初めて来たとき、ちょうどアジサイがたくさん咲いていて、穏やかな風に吹かれながら歩いていると、小説の世界に入り込んだように感じて感激しました。

鹿児島ではとても楽しく過ごしていますよ。道に迷いそうな私を迎えに来てもらったことや、大雨の日にベッドの搬入を手伝ってもらったこと、そして、私の拙い日本語を温かく見守ってもらっていることなど、周りの皆さんの支えのおかげで安心して生活できています。

国際交流員としてどんなことに挑戦したいですか？

私は、中国と日本の架け橋となるように、文化的な交流だけでなく、経済やさまざまな分野でのつながりを広げていきたいと思っています。

毎週金曜日にはカクイックス交流センターで「中国語ワールドトークサロン」を開催しています。多くの県民の皆さんの参加をお待ちしていますので、ぜひ気軽にお越しください。



鹿児島県国際交流員（中国）
陳芸（ちんうん）さん

お名前と出身地について教えてください。

陳芸（ちんうん）と申します。

出身は、中国東部の江蘇省塩城市です。海に面していて、その名前の通り昔から塩の生産が盛んな町です。それに、世界自然遺産に登録されている潮間帯干潟「黄海湿地」があって、タンチョウやエルク（ヘラジカ）の自然保護区もあるんです。野鹿蕩という場所に行くと、エルクが自由に駆け回る姿も見られて、本当にかわいいんです。

塩城市は中国の中でも空気がきれいなことで知られています。中国で唯一山がない都市ですが、緑は本当に豊かで「長江デルタ最大の緑の肺」と呼ばれています。

日本や日本語に興味を持つきっかけは何でしたか？

私は読書が好きで、三島由紀夫や村上春樹など、日本の作家の本もよく読みます。日本人作家の作品からは、「わびさび」や「もののあわれ」といった日本独特の美学を感じられて、そこから日本文化や日本語に興味を持つようになりました。「日本語を勉強すれば、もっと日本文化を深く理解できる!」と思って、大学では日本語を専攻しました。



世界各地で活躍する鹿児島ゆかりの方からのお便りです

世界あちこち 便り

シカゴ日本人学校 教頭 祝原 佳苗

わたしは、この4月に文科省のシニア派遣で、鹿児島から、シカゴ日本人学校に教頭として赴任しました。ここはアメリカですので、校内では日本語が通じますが、一步外に出るとオール英語です。入国後、直ぐに「運転免許証」と「SOCIAL SECURITY」の取得、「銀行口座」の開設が求められましたが、英語ができないために大変苦労しました。5月から無料で受講できる「ESL」(英語を母語としない人のために英語の基礎的スキルを総合的に伸ばすことを目的とするもの)があることを知り、今は週2回、夜の部のESLに通って発音や文法を学び、英語力の向上を目指しています。



春のESL修了式の様子

わたしの勤務するシカゴ日本人学校は、シカゴのダウンタウンから北西に約24マイル離れたアーリントンハイツにあります。ここは日本人が多く住む街で、治安もよく人も温かいです。気候は大陸性の気候で四季はありますが、春と秋は短く、冬は凍えるような寒さになり、雪も降ります。夏は高温になる日は少なく、過ごしやすいです。本校では、体感温度マイナス18度までは外で遊ぶことが許されていて、寒い中でもドッジボールをする子どもたちがいるということです。

シカゴ日本人学校には、幼稚部、小学部、中学部があり、93名の子どもたちが通い、職員は、現地採用職員を含めて全部で約40名です。入学式や卒業式、運動会、学習発表会といった大きな行事は小中合同で行い、授業交流も実施しています。幼稚部とは、ランチ交流を年に複数回行っています。特色ある学校教育として、ネイティブ5名の講師による能力別の英語学習を毎日1時間行っています。数か月でネイティブに近い発音を身に付ける子どももあり、感心させられます。



年長組と中3のランチ交流

本校の子どもたちの多くは、現地企業の駐在員家庭の子どもであるため、入れ替わりが激しく、卒業まで在籍する子どもは少数です。また、4月から3月まで同じメンバーで学校生活を送る学級はありません。「せっかくアメリカに来たのだから英語を話せるようになってほしい」という願いから、現地校に編入させ、土曜日には補習授業校に通わせる家庭が増えています。そのため、在籍数の維持が学校の課題の一つになっています。シカゴ日本人学校に通わせたいという家庭が増えるように努めていきます。

おしゃべりCAFE

鹿児島県国際交流協会働く外国人スタッフの日本語での楽しいおしゃべりをのぞいてみましょう!



テーマ:「秋の過ごし方」 参加者: 韓国 Sさん ベトナム Rさん イギリス Bさん 日本 M

M: 日本では紅葉や食欲の秋なんて言いますが、今日は皆さんの国の「秋の過ごし方」について教えてください。

B: イギリスの秋は、日本よりずっと涼しいですね。9月でも最低気温が10℃くらいで鹿児島の冬みたいな感じです。



「ガイ・フォークス・デイの花火」

それで、イギリスの秋といえば、花火!! 11/5は「ガイ・フォークス・デイ」という「花火の日」。昔あった事件が失敗したのを祝う日なんです。(詳しくはぜひ調べてみてください)。この日は各地で花

火大会が開かれます。僕にとって花火は秋や冬のイメージ。だから、日本では、夏に花火大会があってびっくりしました!

M: 花火は冬なんですね! 同じ花火でも国によって季節が違ってますね!

B: そうなんです。あと、秋は「恋愛の季節」でもあります。寒くなるから、温まるようにパートナーを探すんです(笑)

S: 寒くて寂しいから恋愛…なるほど。でも失敗したら余計寒そう!(笑)

L: ベトナムは、秋は恋愛というか「結婚式のシーズン」なんです。年中暑い国ですが、北部は少し涼しくなって、ドレスもきれいに着こなせる季節です。秋は収穫期でもあるから、収入が増える時期。この時期に結婚式を挙げると、ご祝儀も少し多めにもらえるかも(笑)。

それから、ベトナムには「お月見」があります。日本と違って、子どもの成長を祝う行事で、家族が集まってお祝いするんです。

S: 韓国では「秋夕(チュソク)」といって、日本でいうお盆があります。家族が集まってお墓参りをする日です。旧暦のお盆は満月なので、その下で家族が集まって、伝統服を着て、餅を食べる—それが秋のイメージです。韓国は、秋夕当日とその前後が祝日で、土日と合わせると大型連休になることもあります。この時期は帰省ラッシュで、道路も高速列車も大混雑です。お店も閉まっていたりするので観光にはあまりおすすめしません。韓国に行くときには気をつけて!

M: 各国面白いですね! では「秋を感じる食べ物」は?

B: イギリスは、焼き栗ですね。バーベキューで焼くとめっちゃおいしい! 秋祭りでもよく見かけます。あの香りを思い出すと懐かしいです。

S: 韓国ではお盆の時に食べる餅が「松餅(ソンピョン)」と言います。レモンの形に似ていてゴマや豆入りで、最近はカラフルでかわいいものも多いですよ。



「松餅(ソンピョン)」

L: ベトナムの秋の味覚は「Cốm(コム)」という青いもち米。ま



ベトナムの青いもち米「Cốm(コム)」

だ熟していないお米で、ほんのり甘くてとても美味しい。秋の2週間ほどしか食べられない貴重な味です。ハノイに行ったらぜひ試してみてください!

M: 焼き栗に松餅にコム…どれも気に入りますね! 皆さん、日本の秋も思いきり楽しんでくださいね!

JICA 海外協力隊 60 周年！ 天文館ぴらもーるでイベントを開催します！

1965 年にラオスをはじめとする 5 カ国 29 名を派遣したところから始まった JICA 海外協力隊は、2025 年で 60 周年を迎えます。鹿児島からも 1000 名以上の隊員が派遣され、帰国後は県内の国際化、活性化を担う人材として活躍しています。今回、「世界の果てまでイッテ QITA! 特別編」と題し、鹿児島県から出発した隊員の活動写真などのパネル展を開催します。イベントには、実際に海外に派遣されていた海外協力隊経験者にもたくさん来ていただく予定です。（写真に載っているご本人から現地のウラ話が聞けるかも！？）ぜひお気軽にお越しください！

11/30 (日) 11:00-16:00

会場：天文館ぴらもーる

※予約不要、参加費無料、出入り自由

JICA 海外協力隊って？

JICA（独立行政法人国際協力機構）が派遣する海外ボランティアです。隊員は 2 年間、開発途上国で現地の人々と共に生活し、同じ目線で途上国の課題解決に貢献する活動を行っています。



コンテンツ

- ・国際協力パネル展
- ・オリジナル缶バッジ作り
- ・アルパ演奏会
- ・海外協力隊個別相談会

JICA デスク鹿児島 担当: 仮屋 TEL: 099-221-6624 (公財)鹿児島県国際交流協会内

外国人総合相談窓口

鹿児島にお住まいの外国人の方のための相談窓口です。生活、在留資格、労働、医療、福祉などで困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。

対応言語：日本語/英語/中国語/韓国語/ベトナム語/タガログ語/インドネシア語/ネパール語/クメール語/タイ語/ミャンマー語/ポルトガル語/スペイン語/マレー語/フランス語/ロシア語/ドイツ語/イタリア語/モンゴル語/シンハラ語/ヒンディー語/ベンガル語/ウクライナ語/ウルドゥー語

鹿児島県国際交流協会内

TEL: 070-7662-4541

E-mail: kiasoudan@gmail.com



Facebook



← 天文館方面

霧島方面 →

本誌・掲載内容に関する問合せ・申込み先

公益財団法人鹿児島県国際交流協会

(火曜～日曜 9:00～17:00)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 カクイクス交流センター1階
(かごしま県民交流センター1階)

Tel: 099-221-6620 Fax: 099-221-6643

URL: <https://www.kiaweb.or.jp/>

Email: kia@kiaweb.or.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc>

「国際交流ひろば」は、ホームページにも掲載しています。ご自由にダウンロードしてください♪